

特集②

茶の湯の魅力は彦根の魅力 一期一会の文化を広めたい



問 文化振興課
☎ 23-7810 FAX 21-3080

「井伊直弼公の功績を尊び茶の湯・一期一会の文化を広める条例」が制定されました。彦根市には、茶の湯の文化を身近に感じることができる歴史と風土があります。茶の湯の文化に触れ、ぜひ茶の湯の魅力を感じてみませんか？

令和5年4月1日制定
「井伊直弼公の功績を尊び茶の湯・一期一会の文化を広める条例」って何？
～文化振興課に聞いてみた～



彦根 茶の湯
どうして彦根で茶の湯なんですか？

井伊家の歴代当主は茶の湯の道を修められてきました。中でも、直弼公は、茶の湯の心構えを「一期一会」という言葉にして、世に示したんです。その一期一会の精神を、市民の皆さんや彦根を訪れる皆さんに知ってもらい、直弼公の文化的功績とともに、茶の湯文化を彦根の魅力の一つとして、発信していきたいと考えています。



文化振興課
尾田



なるほど！でも、茶の湯ってなんだか敷居が高そう…

そう思われる部分もあるかもしれませんが、彦根城には、気軽に茶の湯を体験できる場所もあるので、ぜひ、茶の湯文化に触れていただきたいです。茶の湯は、日本の多くの文化とつながりを持っています。茶の湯に触れることで、他の分野の文化にも触れることができ、「歴史と伝統を生かした文化の香り高いまち彦根」を感じてもらえるのではないのでしょうか。



◀詳しくは彦根市ホームページをご覧ください



彦根茶道協会からのお知らせ

4月から条例が施行されましたので、スタートとして、当協会において「春のお茶会」を行いました。多くのご来場をいただき、感謝申し上げます。

下に記載しているとおり、秋にもお茶会を予定しています。市民の皆様へ、広く参加していただきたいです。落ち着いたお茶室で、あたたかい日々、一息入れていただく機会になればと思います。

今後も、当協会のみならず、他の団体の皆様と協力して、彦根市の文化の発展に努めてまいります。



4月にイベントを行った直弼公茶の湯会 会長にお話を聞きました



直弼公茶の湯会 会長
藤田 武史さん

彦根に根づく直弼公の一期一会の精神は、人と人との距離がコロナ禍より正常化しつつある今の世の中にこそ必要なものだと思います。

また、彦根城の世界遺産登録を目指す上で、これから訪れる多くの方との交流においても、一期一会の精神を理解することは、お互いにとって有益だと思います。

そこで4月には、条例を皆様に知ってもらうためのイベントを開催しました。市民の皆様が茶の湯に親しむ機会を作り、地域経済の活性化にもつなげたいと考えています。茶の湯の文化や直弼公の精神を広げられるようにこれからも活動していきたいと思っています。



information

彦根市では、小学校や中学校で茶道体験をされていたり、彦根城博物館で茶の湯に関する特別展示が実施されたりしています (p21 参照)。秋にはさまざまな催し物が予定されていますので、その一部をご紹介します。



● ひこねいろ文化祭で お茶席が体験できます

野外でのお茶席(のどて)となります。
🕒 10月8日(日) 10:00～15:00 (荒天時は9日に順延)
📍 荒神山公園 (日夏町) ¥ 300円
問 ▶ (お茶席について) 彦根茶道協会 ☎ 22-1488
※ひこねいろ文化祭については彦根市シティプロモーション戦略推進委員会事務局 (広報戦略課内: ☎ 30-6143) にお問い合わせください。

● 一期一会！キャラクター茶会

ご当地キャラ博 2023 とコラボし、キャラクターによる茶会を開催します。
🕒 10月22日(日) 9:15～14:15
📍 プロシードアリーナ HIKONE (小泉町) 多目的ホール
¥ 1,000円

催し物情報が公式HPで随時更新されますので、ご確認ください。



● 秋のお茶会

彦根茶道協会による茶会が開催されます。
🕒 11月23日(木・祝) 9:30～15:00
📍 滋賀縣護國神社 (尾末町)
¥ 2,000円 (要予約)
問 彦根茶道協会 ☎ 22-1488

ひこねしゅーCHでは条例を動画で紹介しています

